37 01 06 01 03 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和04年01月14日（金）

事務事業	農園体験対策事業	担当課	農業振興課	担当係	農業用地係	管理番号	3709
第2次総合計画 行政分野別		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
大項目	200003 活力とにぎわいにあふれるまち（産業振興）	根拠法令個別計画等	特定農地貸付に関する農地法等の特例に関する法律				
中項目	200001 農業のブランドを高め、伝えるまちづくり						
小項目	200001 農地の保全・活用と安定した農業経営の支援						

事業概要	農業体験を通じて野菜等の栽培と収穫の喜びを体験し、農業に対する理解を深めてもらうために、市内在住の非農業者へふるさと農園を貸し出しする事業である。
目的 ※何のために	農業体験を通じて野菜等の栽培と収穫の喜びを体験し、農業に対する理解を深めてもらう。
対象 ※誰・何を対象に	市内在住の非農業者
手段 ※どのように	ふるさと農園の貸出
成果 ※何を求めるか	農業への理解が深まった市民の増加。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ NPO 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款	項	目	細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	06 農林水産業費	01 農業費	03 農業振興費	農園体験対策事業	174,986
	00	00	00		0
	00	00	00		0
	00	00	00		0
	00	00	00		0

本事業の主な業務

・農園の貸出	・
・農園の管理	・
・	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		農園の貸出 農園の管理	農園の貸出 農園の管理	農園の貸出 農園の管理	農園の貸出 農園の管理	農園の貸出 農園の管理	農園の貸出 農園の管理
事業費	予算（現額）	224,000	224,000	259,000	269,000	269,000	269,000
	決算額	206,504	223,460	254,366	174,986	0	0
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	他特定財源	0	0	0	0	0	0
	一般財源	206,504	223,460	254,366	174,986	269,000	269,000
人件費	従事職員数（人）	0.56	0.28	0.28	0.38	0.28	0.28
	人件費相当試算 ※1	4,356,240	2,178,960	2,201,080	3,091,680	2,278,080	2,278,080
		0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）		4,562,744	2,402,420	2,455,446	3,266,666	2,547,080	2,547,080

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

3．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	提供する農園数	目標値	ヶ所	5.00	5.00	5.00	5.00	0.00	0.00	□
			実績値		5.00	5.00	5.00	5.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		全農園を利用してもらうことを目標としているため。							
		市で管理している農園数									
□	活動指標２	農園の総面積	目標値	㎡							■
			実績値		10,121.00	10,121.00	10,121.00	10,121.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		市が管理している農園の総面積であるため、目標値は設定しない。							
		農園の総面積									
■	成果指標１	農園利用者数	目標値	人	128.00	128.00	129.00	129.00	0.00	0.00	□
			実績値		114.00	118.00	111.00	105.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		農園の全区画が利用されることを目標としているため、区画数の合計を目標値とした。							
		農園の利用者数									
□	成果指標２	農園新規利用者数	目標値	人							■
			実績値		22.00	19.00	17.00	29.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		年度により空区画数が違うため、目標値は設定しない。							
		農園の新規利用者数									
■	成果指標３	農園の利用割合	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	□
			実績値		89.00	92.00	86.00	81.40	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		全農園を利用してもらうことを目標としているため。							
		農園利用者数／農園全区画数			１１４／１２８	１１８／１２８	１１１／１２９	１０５／１２９			
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

4．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 市民農園について、土地所有者と借地契約を結ぶことで農園数や面積を確保し、利用者へ貸し出しをすることができた。
成果 （意図した成果が上がっているか）	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 利用者については、広報やホームページにより募集を行ったが、前年と比較し利用者数は減少した。また、新規に利用する方は増加し、農業体験を通じて野菜等の栽培と収穫の喜びを体験してもらい、農業に対する理解が深められたと考える。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	農業用地係長　金井　辰裕

5．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

6．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	農園体験対策事業	担当課	農業振興課	担当係	農業用地係	管理番号	3709

- □ ① 現状のまま継続
- ■ ② 見直して継続 →
  - □ 委託化等の検討
  - □ 成果向上のための改善
  - ■ 効率化のための改善
  - □ 事業規模の縮小
  - □ 他の事務事業と統合
- □ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
- □ ④ 目的達成による終了
- □ ⑤ 廃止を検討

評価の内容説明

多くの市民が農園を利用されており、引き続き農業に対する理解が深められるように努める必要がある。

評価者	次長兼農業振興課長　杉本　公明

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

7．改善改革プランと今後の課題

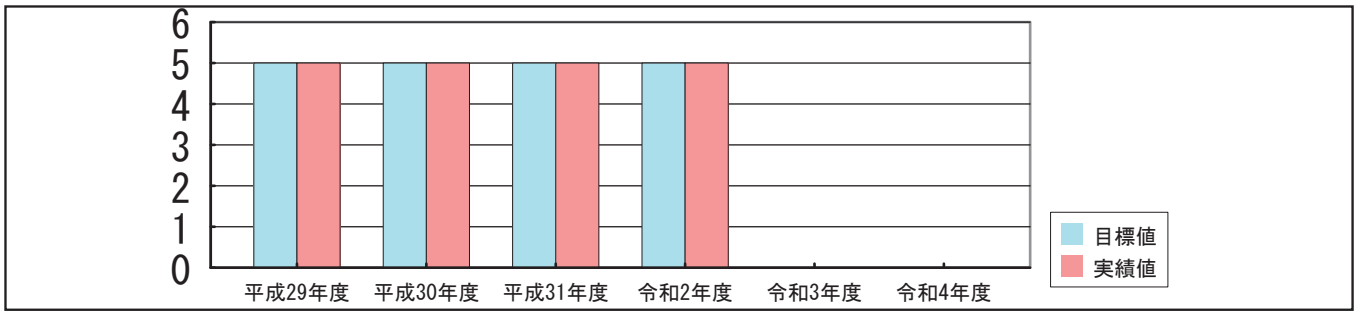
改善・改革案	遊休農地解消のために、農業委員会が始めた取組みが当該事業のスタートである。 しかし、目的に対する貢献度は事務負担に対して高くなく、今後は事業ドメインの見直しからの再設定を検討する。

8．今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

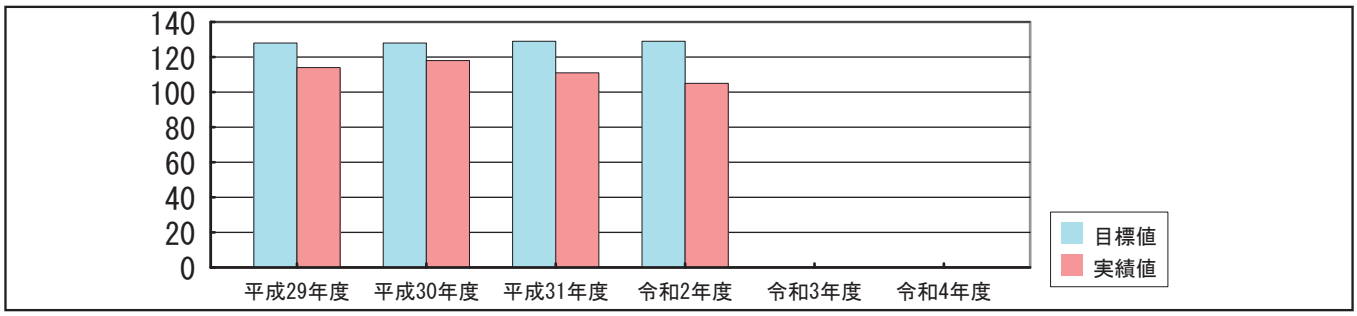
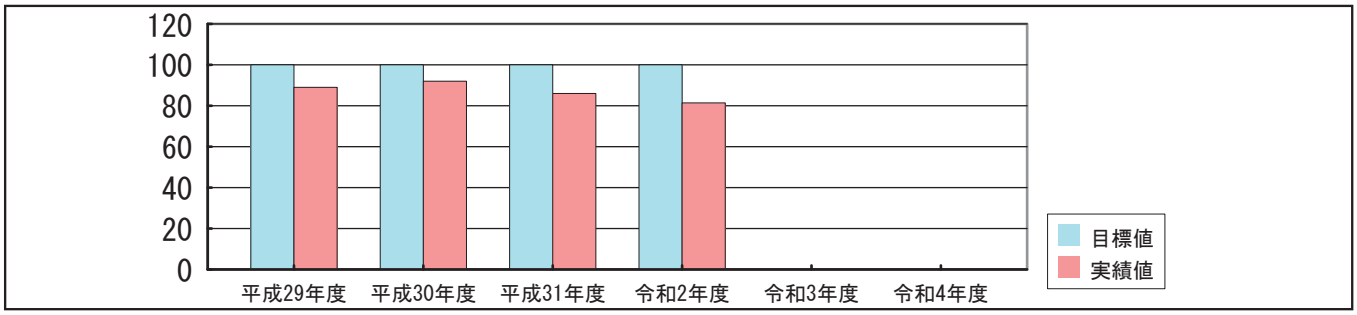
今後の課題	

9．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	提供する農園数



区分	成果指標１	指標名	農園利用者数



区分	成果指標３	指標名	農園の利用割合